

日本教材学会東海・近畿・北陸支部研究会

日 時：2020年2月29日（土）10:30～16:50

会 場：中部大学名古屋キャンパス 6階大ホール（愛知県名古屋市中区千代田5-14-22）

主 催：日本教材学会東海・近畿・北陸支部

共 催：ESDコンソーシアム愛知，日本教材学会「ESD・SDGsと教材」プロジェクト

第Ⅰ部：講演発表会

10:00～ 受付

10:30 開会 支部総会

10:40 活動発表① 教材における「見方・考え方」と読解力，資質・能力
名古屋学芸大学 佐藤 洋一

10:55 活動発表② 教科等横断的な体育の学びに関する実践事例
愛知教育大学 鈴木 一成

11:10 活動発表③ 環境との共生を軸にして展開する社会科学習
—「佐渡・トキ復活を目指した米作り」の実践を通して—
岡崎市立六名小学校 恒川 徹

11:25 活動発表④ 理科のプログラミング教材開発
静岡大学 郡司 賀透

11:40 活動発表⑤ 大学初年次必修科目における学生の「働くこと」への学習と意識の変容
神戸医療大学 藤重 育子

13:00～15:10 ユネスコスクール発表見学会

第Ⅱ部：国内外のユネスコスクール ESD・SDGs活動紹介

15:10 趣旨説明

15:15 特別講演 ESD・SDGsと教材—国語教育の立場から—
佐藤 洋一氏（愛知教育大学名誉教授，現名古屋学芸大学教授）

16:55 特別講演 ESD・SDGsと教材—教材の情報と活用について
篠田 真穂氏（公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）教育協力部）

16:15 閉会の挨拶

16:20 情報交換会

16:50 終了